

LOP67

Lausanne Occasional Paper: Jewish Evangelism

ローザンヌ運動特別報告書 67 ユダヤ人伝道

本 PDF は、現在インターネット上に公開されている文書の目次の部分訳です。「はじめに」にも紹介されている 2004 年の旧バージョン LOP60 は、近藤宏子氏の翻訳により 2006 年に関西ミッション・リサーチ・センターから出版されました。LOP67 は、ユダヤ人伝道に関する最新情報をまとめた広範な内容となっています。現在のところ全文翻訳の見通しは立っていませんが、各章タイトルの下に [英語本文へのリンク](#) をクリックしていただきますと、対応する英文ページにリンクされます。

本文書の翻訳や、内容の不明点に関しては、LCJE 日本支部までお問合せ下さい。

LCJE 日本支部 (ローザンヌ・ユダヤ人伝道協議会日本支部)

〒541-0041 大阪市中央区北浜 2-3-10 VIP 関西センター3F

電話 : 072-867-6721 FAX : 072-867-6721 E メール: lcje1226@gmail.com

ホームページ: <https://www.lcjejapan.com/> 郵便振替: 00950-4-25633

LCJE 日本支部では、東京、大阪、およびオンラインで月例の祈禱会を開催しています。どうぞご参加ください。

[英語本文へのリンク](#)

全体目次

はじめに : なぜユダヤ人伝道なのか?

第1章 : ユダヤ人伝道の歴史

第2章 : ユダヤ人コミュニティとユダヤ人伝道

第3章 : 神学的考察とユダヤ人伝道

第4章 : ユダヤ人伝道に対する 10 の反論への応答

第5章 : ユダヤ人伝道における戦略と実践

参考文献 : さらに学びを深めるために - リッチ・ロビンソン博士

はじめに：なぜユダヤ人伝道なのか？

1980年、「未宣教の人々への宣教」に焦点を当てたローザンヌ世界宣教委員会（LCWE／今日ではローザンヌ運動と呼ばれる）の会議がタイのパタヤ市で開催されました。この記念すべき会議の多くの成果の1つは、福音がまだ届けられていない民族の一つであるユダヤ人にその福音を届けようとするネットワークの誕生でした。このネットワークはローザンヌ・ユダヤ人伝道協議会（LCJE）と呼ばれるようになりました。LCJEはローザンヌ運動内の様々なネットワークの中で最も長く活動しているネットワークです。

2004年、ローザンヌ運動は世界に福音を届ける使命に焦点を当てた別の会議を開催しました。この会議でLCJEネットワークのメンバーは「Lausanne Occasional Paper 60、Jewish Evangelism : A Call to the Church」（LOP60）という報告書を作成しました。その後、この報告書は、ユダヤ人伝道の重要性を世界の教会に知らせるために、広く用いられました。この文書では、使徒パウロの言葉である「私は福音を恥じていません。それは、信じるすべての人、最初にユダヤ人、そしてギリシャ人にも救いをもたらす神の力だからです」（ローマ1：16 私訳）を受けて、救い主であるイエスの福音をユダヤ人とすべての人々に伝えるように、世界の教会に勧めています。LCJEの主張は「イエスがユダヤ人のメシアでないなら、諸国民のキリストではありえない」ということです。イエスが世界の救い主であるなら、ユダヤ人の救い主でないはずはありません。

私たちがこの報告書を執筆した2020年はLCJEの40周年を迎える年でした。過去40年間、このネットワークを守ってくださった神の忠実さをどのように記念し、回顧していくかについて祈った結果、私たちはLOP60の改訂に取り組むことに決めました。2004年以来、世界が変化する速度は急激に速くなっており、ユダヤ人伝道における変化もその例外ではありません。LCJEが世界の教会の中で適切な声を発信し続けて行くために、私たちは聖書の時代から続く不変の召しを再確認すべきです。それは「すべての国民を弟子とする（マタイ28:19）」ことであり、それには当然、ユダヤ人も含まれるのです。

この長い報告をお読みいただけることに感謝します。あなたがこの文書を読んでいるのは偶然ではなく、むしろ、神の意志であると私たちは信じています。あなたはユダヤ人のミニストリーに精通しているかもしれませんが、ユダヤ人がイエスを必要としている、またはユダヤ人がイエスを信じているという話を聞くのは初めてかもしれませんが、神がこの報告書を用いてくださって、神の王国が進展し、神の御名に栄光がもたらされることを祈ります。

多くの人々がこの文書作成のために献身的に貢献してくださいました。このプロジェクトを始める時、可能な限り多くの人々に関わっていただきたいと願っていました。それは、

LCJE のネットワークの中の意見の多様性を反映すると同時に、私たちを一つ結びつけるものを明確化するためです。それは「イスラエルの失われた羊の救いへの情熱」です。各章に編集者を割り当て、LCJE 内のさまざまな見解を収集し、それらを 1 つの文章にまとめていただくように依頼しました。簡単な作業ではありませんが、編集者の皆さんは、すばらしい仕事をして下さいました。ご苦勞いただいた、アレックス・ジェイコブ牧師、トゥヴィア・ザレツキー博士、ダレル・ボック博士、リチャード・ハーベイ博士、スーザン・パールマン姉、リッチ・ロビンソン博士に感謝の意を表したいと思います。

私たちの祈りは、あなたがこの文書を読んで行動を起こされることです。どうか神がユダヤ人の救いのために祈り、執り成す心をあなたに与えてくださいますように。あなたは福音を必要としているユダヤ人をご存じかもしれません。もしそうなら、救い主イエスを通して人々に与えられた神の恵みを、その方と分かち合うことをお勧めします。ユダヤ人伝道に従事することは教会に与えられた召しです。私たちの働きによって、教会が行動を起こすことを願っています。

主の栄光のために

2022 年 5 月 18 日改

(日本語訳：田中身生子)

第 1 章：ユダヤ人伝道の歴史—アレックス・ジェイコブ牧師

Chapter 1: The History of Jewish Evangelism – Rev. Alex Jacob

[英語本文へのリンク](#)

・イエスのミニストリーの文脈と初代教会の伝道実践

The ministry context of Jesus and the evangelism practice of the early church

・ユダヤ教とキリスト教の「分かれ道」 The ‘parting of the ways’?

・新しい始まりと再開されたユダヤ人伝道の呼びかけ

A new beginning and a renewed call?

・「ユダヤ人クリスチャン」の再出現 The re-emergence of ‘Jewish-Christianity’

・ホロコーストとイスラエルの復活（復興） The Holocaust and the rebirth of Israel

・結論 Conclusion

第2章：ユダヤ人コミュニティとユダヤ人伝道

トゥヴィヤ・ザレツキー博士

Chapter 2: The Jewish Community and Jewish Evangelism - Dr Tuvya Zaretsky

[英語本文へのリンク](#)

- ・全世界のユダヤ人コミュニティを概観する Meet the global Jewish community
 - ・世代別からみるユダヤ人 Jewry by generations
 - ・宗教からみるユダヤ人 Jewry by religion
 - ・地理からみるユダヤ人 Jewry by geography
- ・変化する現代ユダヤ人の4つのサブグループとユダヤ人伝道における意味 Four changing contemporary Jewish subgroups and their implications for Jewish evangelism
 - ・無宗教型スピリチュアル層 Spiritual but not religious (SBNR)
 - ・伝統的権威よりも個人的体験 Personal experience over traditional authority structures
 - ・ミレニアル世代：ユダヤ人としてのアイデンティティの変化 Millennials: A change in Jewish identity
 - ・ユダヤ人と非ユダヤ人の結婚とユダヤ人伝道への影響 Implications of Jewish intermarriage for Jewish evangelism
- ・世界のユダヤ人伝道 Jewish evangelism around the world
 - ・イスラエル Israel
 - ・フランス France
 - ・イギリス United Kingdom
 - ・旧ソビエト連邦（ロシアとウクライナ） The former Soviet Union, specifically Russia and Ukraine
 - ・ドイツ Germany
- ・まとめ ・ Summary

第3章：神学的考察とユダヤ人伝道

Chapter 3: Theological Considerations and Jewish Evangelism

-ダレル・ボック博士、エリヤ・コーエン、グレッグ・ハッグ、ライアン・カープ、シャーロット・マチャド、ジェニファー・マイルズ、ロバート・ウォルターによる寄稿
-Dr Darrell Bock, with contributions by Elijah Cohen, Gregg Hagg, Ryan Karp, Charlotte Machado, Jennifer Miles, Robert Walter

[英語本文へのリンク](#)

- ・重要な用語 Key terms
 - ・ユダヤ人伝道 Jewish evangelism
 - ・イスラエル Israel
 - ・民族と国家としてのユダヤ人 Jews as a people and a nation
- ・イスラエルが神にとって重要な理由 Why Israel matters to God
 - ・イスラエルへの契約（アブラハム、モーセ、ダビデ、新約）における神の約束の言葉 God's word of promise in covenants to Israel (Abrahamic, Mosaic, Davidic, and New)
 - ・ユダヤ人として、またイスラエルのメシアとしてのイエス Jesus as a Jew and as Israel's Messiah
- ・現在の議論 Current Discussions
 - ・イスラエルの状態に関する教派のおよび福音主義的立場とユダヤ人伝道への影響 Denominational and evangelical positions on the state of Israel and the impact on Jewish evangelism
 - ・宗派を超えて：米国における福音派クリスチャンの調査 Beyond denominations: Polled evangelical Christians in the United States
 - ・ケープタウン決意表明 The Cape Town Commitment
 - ・現在の状況と一連のアプローチ The current situation and array of approaches
 - ・イスラエルの救いを含む神の和解のプログラムの重要性（エペソ 2：11-22）と教会と神の民にとってのイスラエルの宣教学的および神学的重要性 The importance of God's program of reconciliation involving Israel in salvation (Eph. 2:11-22): Missiological and theological significance of Israel for the church and God's people
 - ・土地に結びついた質問とイスラエル国民の将来の役割 Questions Tied to a Land and a Future Role for National Israel
- ・結びのメモ：伝道への呼びかけ A concluding note: Evangelism remains the call

第4章：ユダヤ人伝道に対する10の反論への応答 -リチャードハーベイ博士

Chapter 4: The Top 10 Challenges Facing Jewish Evangelism and How to Respond

-Dr Richard Harvey

[英語本文へのリンク](#)

- 1・難しすぎる！ It's too hard!
- 2・私にはユダヤ人の友人がいません I don't have any Jewish friends.
- 3・答えがわかりません I don't know the answers.
- 4・私は反ユダヤ主義になりたくありません I don't want to be antisemitic.
- 5・ユダヤ人とクリスチヤンの関係が悪くなる It's bad for Jewish-Christian relations.
- 6・伝道しないようにと言われました They have asked us not to evangelize
- 7・効率が良くない、費用がかかる It's not cost effective.
- 8・イエスが帰って来た時に彼らは皆信じるでしょう They'll all believe when Jesus returns.
- 9・彼らはモーセの律法を守ることで救われます They are saved through keeping the Law of Moses
- 10・結論：答えよりも多くの質問？ Conclusion: More questions than answers?

第5章：ユダヤ人伝道における戦略と実践

-スーザン・パールマンとアンナ・ベス・ハヴナー

Chapter 5: Strategies and Initiatives in Jewish Evangelism

-Susan Perlman with Anna Beth Havenar

[英語本文へのリンク](#)

- ・古典的な戦略 Classic strategies
 - ・ 弁証学 聖書翻訳 聖書の配布 Apologetics Bible translations Bible distribution
- ・地理を基にした戦略 Geography-based strategies
 - ・ イスラエル国外のイスラエル人 Israelis outside of Israel イスラエルのロシア系市民 Russians in Israel
- ・特別な社会集団 Unique demographics
 - ・ 超正統派コミュニティ Haredi communities

- ・ユダヤ人学生のミニストリー Jewish student ministry
- ・季節的 Seasonal 祭の食品配布 Holiday baskets
- ・二重のアイデンティティ Dual identity
 - ・LGBTQ とユダヤ人 LGBTQ+ Jews
 - ・ユダヤ人と異邦人のカップル Jewish-Gentile couples
- ・デジタル伝道 Digital evangelism
 - ・ポッドキャスト、チャットミニストリー、SNS ソーシャルメディアでの交流、デジタルコンテンツ Evangelistic podcasts Chat ministry Social media engagement Digital content
- ・放送 Broadcast
 - ・ラジオ テレビ 映画 Radio Television Film
- ・人道支援活動 Compassion strategies
 - ・貧しい人々、麻薬中毒者 Ministry to poor and addicts 診療所 Medical clinics
- ・その他のアイデア Other creative venues
 - ・喫茶店 視覚芸術と舞台芸術 ゲストハウス カウチサーフィン Coffee shops Visual and performing arts Guest houses Couch surfing
 - ・キャンプミニストリー 子どものミニストリー Camp Ministry Children's ministry
- ・ユダヤ人伝道団体間の戦略的協力 Partnership as a strategy for Jewish evangelism
 - ・宣教師を互いに出向させる 共同プロジェクト 文書類の相互利用 社会活動との連携 Social justice Congregational approach Business as mission
 - ・コングリゲーションとの連携 事業を通じた伝道 Sending workers to one another Joint projects Utilizing one another's materials
- ・未来に向けて One last look at strategy—a glimpse into the future
 - ・今後のユダヤ人の伝道を想像する Imagine Jewish evangelism going forward...
- ・まとめ Conclusion

参考文献：さらに学びを深めるために - リッチ・ロビンソン博士

For Further Reading -Dr Rich Robinson

[英語本文へのリンク](#)

- ・イスラエル、シオニズム、および置換神学 Israel, Zionism, and Supersessionism
- ・ユダヤ人宣教団体と伝道活動 Jewish Missions and Evangelism
- ・イエスのユダヤ性 Jesus
- ・キリスト教神学と実践のユダヤ性 The Jewishness of Christian Theology and Practice
- ・護教論 Apologetics
- ・メシアニック運動 The Messianic Jewish Movement
- ・聖書注解 Bible